

*NR-1000-1500*

# 使用マニュアル

(デスクトップ上での操作)

Ver.1.1

2014年11月4日

# Ahkun EX Antimalwareソフト 使用マニュアル

## デスクトップ上での操作方法

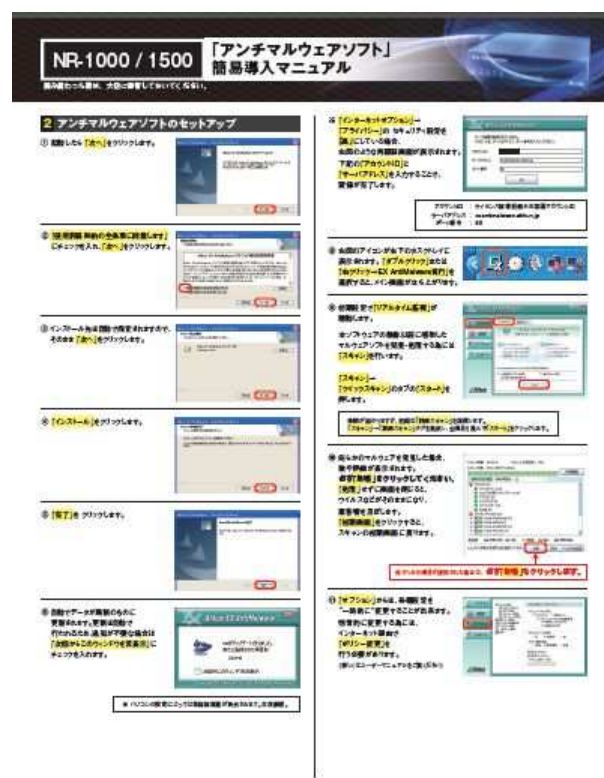
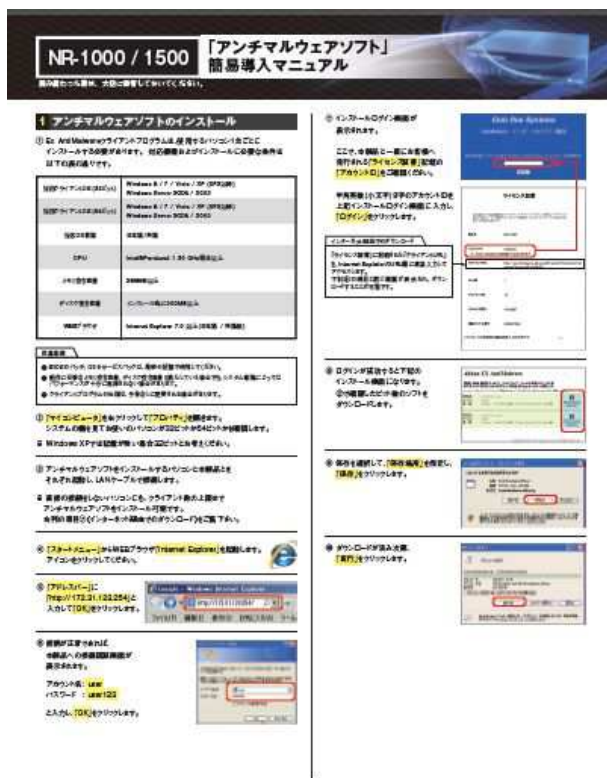
1. インストールについて.....P.3
2. 操作画面の起動方法.....P.6
3. アップデートの手動実行.....P.7
4. リアルタイム監視の操作.....P.9
5. プログラム情報の表示方法.....P.11
6. ソフトウェアの終了方法.....P.13
7. アンインストール.....P.14
8. クイックスキャンと詳細スキャン.....P.15
9. PC上での検知履歴の確認.....P.17
10. オプションと管理マネージャ画面について.....P.18

# 1. アンチマルウェアソフトのインストール

NR-1000/1500は、本体の[ファイアウォール機能]による【ゲートウェイセキュリティ】に加え、使用するパソコン1台1台に[アンチマルウェアソフト]を導入することで【エンドポイントセキュリティ】も充実させた“Wプロテクション”設計となっております。

本体の設定に引き続き、お客様のパソコン1台ずつに「アンチマルウェアソフト」をインストールします。

1-1. 本製品同梱の「NR-1000・1500\_「アンチマルウェアソフト」簡易導入マニュアル」をご覧下さい。簡易導入マニュアルに従って、使用する全パソコンにインストールします。



インストール詳細は  
簡易導入マニュアルを  
ご確認ください。

ウイルス対策ソフトが2つ以上動いている場合、著しく動作が重くなる可能性があります。

既存ウイルス対策ソフトをアンインストールした上で、EX AntiMalware のインストールを行ってください。

1-2. パソコンの設定によってはインストール中に入力欄が表示されることがあります。  
下記の情報を入力してください(アカウントIDは製品の箱に同梱のライセンス証書参照)。

**Ahkun**  
ライセンス証書

本証書は下記記載製品の「ライセンスタイプ」「アカウント情報」「クライアント数」を規定し、その範囲でライセンス期間終了日までライセンスの使用を許諾する契約証書です。  
当証書以外の項目は、Ahkun EX AntiMalwareソフトウェア使用許諾書にて規定されます。

製品名(型番) NR-1000

アカウントID [REDACTED]  
\* アカウントIDは全て半角英数・小文字となります

サーバーアドレス exantimalware02.ahkun.jp

クライアントURL [http://exantimalware02.ahkun.jp:80/aksm6/download/malwareav?accountid=\[REDACTED\]](http://exantimalware02.ahkun.jp:80/aksm6/download/malwareav?accountid=[REDACTED])

クライアント数 15

ライセンス番号 [REDACTED]

機器シリアル番号 [REDACTED]

\* ライセンス有効期間は機器設置日より6年間です

株式会社 アークン  
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-17

**Ahkun EX AntiMalware™** 《入力欄》

サーバ情報が登録されていません。  
アカウント名、サーバのアドレス、ポート番号を入力してください。

アカウントID [REDACTED]

サーバアドレス exantimalware.ahkun.jp

ポート番号 80

OK

Copyright Ahkun Co., Ltd. All Rights Reserved.

入力内容

※ サーバアドレスの欄には「http://」は不要です。

アカウントID : ライセンス証書記載のお客様アカウントID  
サーバアドレス : exantimalware.ahkun.jp (アカウントIDが、8字の場合)  
                  : exantimalware02.ahkun.jp (アカウントIDが、「c1」から始まる10字の場合)  
ポート番号 : 80

※ 異なるサーバアドレスを入力しますと、アップデートエラーが起こりますのでご注意ください。

クライアントURLにアクセスすることで、インターネット経由でソフトを直接ダウンロードできます。

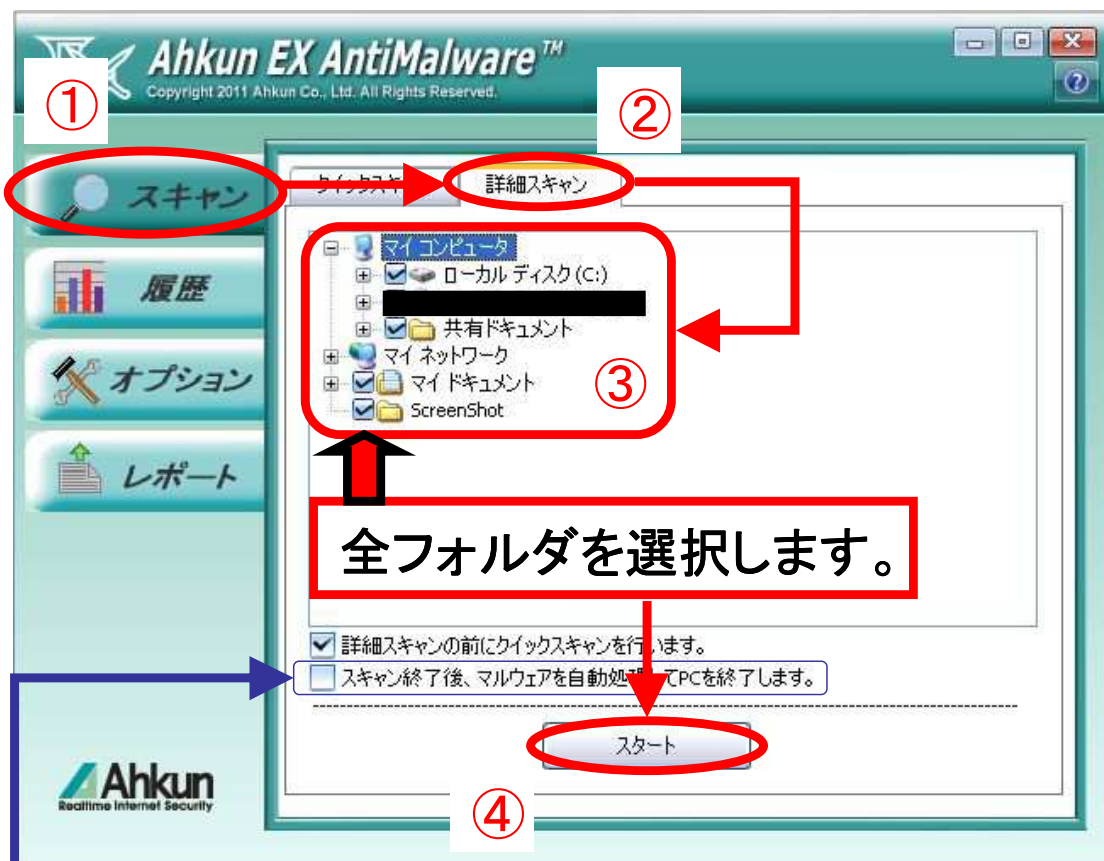
# 1. アンチマルウェアソフトのインストール

1-3. インストール後、詳細スキャンを行います。

(本ソフトウェア導入前に感染しているウイルスなどを検知して処理することが出来ます)

※ 詳細スキャンは、データ量によって長時間(2時間以上)掛かる場合があります。

※ 業務に差し障りのない時間に、詳細スキャンを開始していただき、詳細スキャン中は電源を切らないでいただくようお願いいたします。



スキャン終了後に、自動処理した上でPCの電源を切る機能がありますのでご活用ください

## 《スキャン結果画面》



検知項目があった場合は、  
**必ず《処理》**をクリックしてください



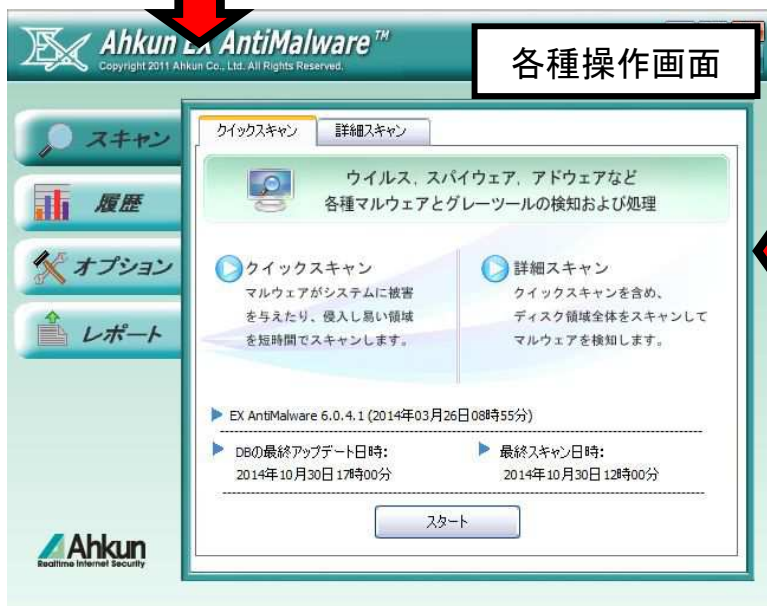
2-1. インストール後にはデスクトップ上にアイコンが作成されます。  
また、タスクトレイ(デスクトップ画面右下の小さいアイコンが並ぶ場所)にも小さいアイコンが表示されます。これらをダブルクリックするか、「EX AntiMalwareの実行」をクリックします。



デスクトップ上の  
ショートカット



タスクトレイ内の  
アイコン



各種操作画面

クリック



右クリック

### 3. アップデートの手動実行

3-1.EX AntiMalwareでは、30分に1度、自動的にアップデートが実行されます。

下記の内容が随時最新にアップデートされます。

「ウイルス対策情報(ウイルスデータベース)」

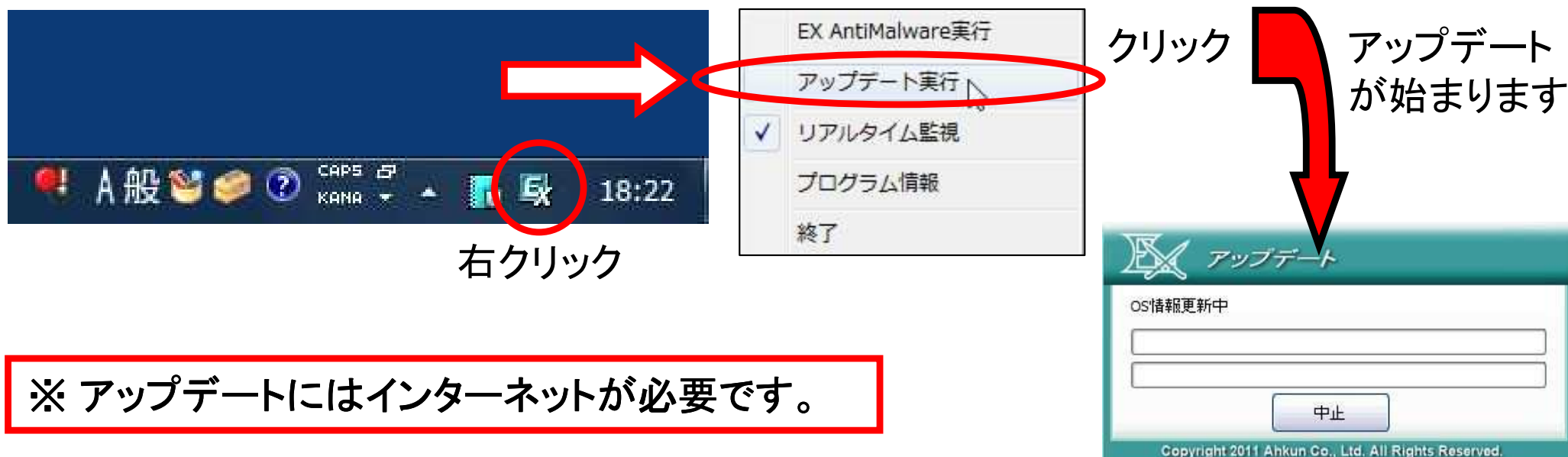
「アンチマルウェア対策エンジン(アンチマルウェアデータベース)」

「ユーザー情報とポリシー情報」

ポリシー設定(アンチマルウェアソフトの設定)を変更してすぐにPCをに反映させたいとき、最新の情報に今すぐアップデートしたいとき、手動でアップデートを行います。

3-2. タスクトレイアイコンを右クリックして、簡易メニューを表示します。

アップデート実行をクリックします。



右クリック

クリック

アップデートが始まります

※ アップデートにはインターネットが必要です。

OS情報更新中

中止

Copyright 2011 Ahkun Co., Ltd. All Rights Reserved.

3-3. アップデート終了までに30秒から数分掛かる場合があります。  
(アップデート内容やインターネットの通信速度によって要する時間は長くなる場合があります)



#### 3-4. アップデートがうまくいかない場合

- ・エラー番号が表示される場合→販売店様・工事店様にご相談下さい。設定等を確認する必要があります。
- ・「アップデートサーバとの接続に失敗しました」と表示された場合



→インターネットが使える状態かご確認下さい。  
→プログラム情報の「アカウントID」「サーバ」をご確認ください。ライセンス証書と一致しない場合、販売店様・工事店様にご相談ください。

※ サーバの状況によっては一時的にアップデートが失敗となることがあります。間を置いてお試し下さい。



## 4. リアルタイム監視の操作

4-1. 標準状態では、EX AntiMalwareがリアルタイムで常にPC上で活動しようとするマルウェア(ウイルスなどの悪影響を与えるソフトウェア全般)を監視し、検知します。

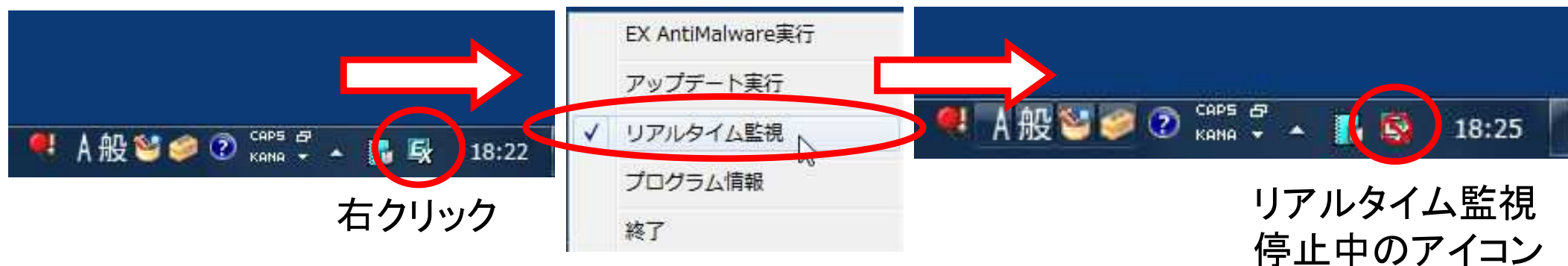
※ リアルタイム検知で何らかのマルウェアが検知された場合、「処理」をクリックし、隔離処理をします。

4-2. 何らかの理由でリアルタイム検知を止めたい場合、一時的に停止させることができます。

タスクトレイアイコンを右クリックして、簡易メニューを表示します。

「リアルタイム監視」をクリックします。

アイコンの表示に赤いマークが付き、リアルタイム監視が停止します。



※ リアルタイム監視を停止している間はセキュリティが下がりますのでご注意ください。

## 4. リアルタイム監視の操作

4-3. 同様の手順でリアルタイム監視を再開させることができます。

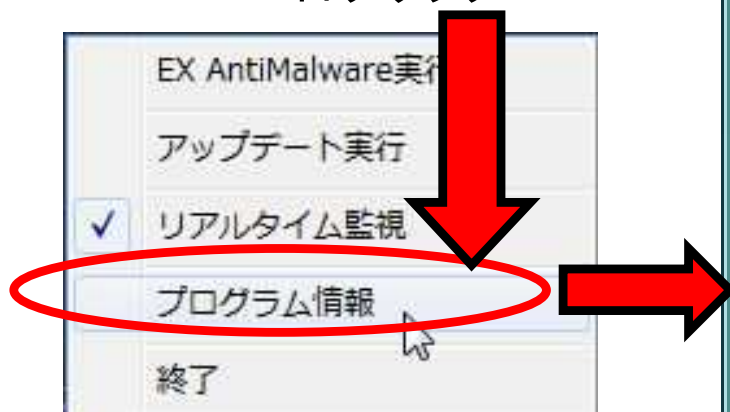
再度、タスクトレイ上のアイコンを右クリックして、簡易メニューを表示します。「リアルタイム監視」(停止中はチェックが表示されていません)をクリックします。リアルタイム監視が再開され、アイコンが通常に戻ります。



- 5-1. EX AntiMalwareの状態を確認やアカウント情報を表示させることができます。  
タスクトレイアイコンを右クリックして簡易メニューを表示します。  
「プログラム情報」をクリックすると情報が表示されます。



右クリック



- ・アカウントID・サーバ情報  
→ライセンス証書と一致します
- ・ポリシー: 該当PCに適用されているポリシー(ウイルス対策ルール)の名称です

EX AntiMalware v6.0.4.1 (2014年3月26日)

DBの最終アップデート日時: 2014年10月30日  
最終スキャン日時: 2014年10月30日

アンチマルウェアエンジンバージョン: 6.0.4.1  
マルウェアDBバージョン: 18090.20141024

アンチウイルスエンジンバージョン: 7.57444.0.0  
ウイルスDBバージョン: 5692419.20141030

アカウントID: stumnsqn  
サーバ情報: exantimalware.ahkun.jp : 80  
ポリシー: 軽快モード (管理者モード)

(c) Ahkun Co., Ltd. 2011-2012  
(c) BitDefender 1997-2012

OK

Copyright 2011 Ahkun Co., Ltd. All Rights Reserved.

- 5-2. アップデートやスキャンがいつ行われたかを確認することも出来ます。  
前回のアップデートやスキャンから間が開いている場合は適時手動で行います。  
「OK」をクリックするとプログラム情報の画面を閉じます。

EX AntiMalware v6.0.4.1 (2014年3月26日)	
DBの最終アップデート日時:	2014年10月30日
最終スキャン日時:	2014年10月30日
アンチマルウェアエンジンバージョン:	6.0.4.1
マルウェアDBバージョン:	18090.20141024
アンチウイルスエンジンバージョン:	7.57444.0.0
ウイルスDBバージョン:	5692419.20141030
アカウントID	stumnsqn
サーバ情報	exantimalware.ahkun.jp : 80
ポリシー	軽快モード (管理者モード)

(c) Ahkun Co., Ltd. 2011-2012  
(c) BitDefender 1997-2012

OK

Copyright 2011 Ahkun Co., Ltd. All Rights Reserved.

- ・EX AntiMalware: バージョンが表示されます。
- ・DBの最終アップデート日時: データベースの最終アップデートされた日付を表示します。DBは下記の「アンチマルウェアエンジン」と「アンチウイルスエンジン」の両方をそれぞれ同時に更新します。

※ 自動更新は30分に一度、インターネットを通じて行われます。

「アップデート実行」を行えば、その時点での最新の状態にまでアップデートされます。

6-1. EX AntiMalwareの操作画面にあたる常駐アプリを終了させることができます。

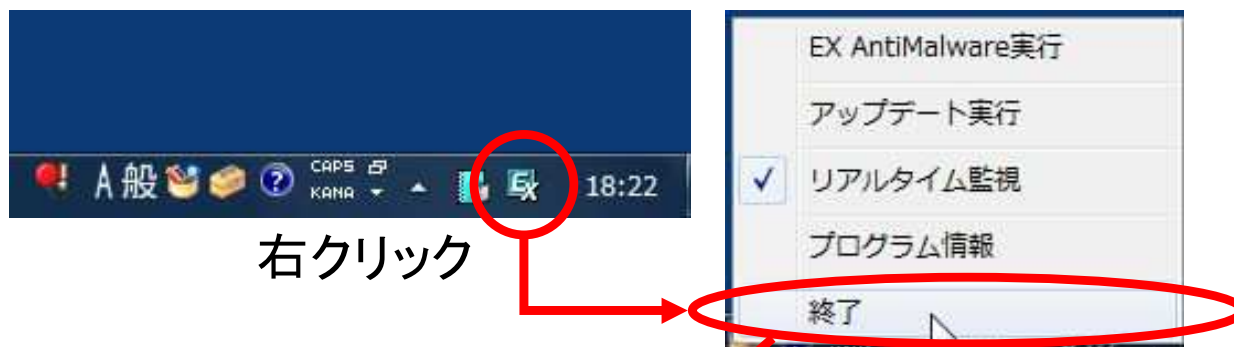
ソフトを終了させた場合は、手動で起動し直さない限り、簡易メニューやスキヤンの開始などの操作が出来なくなります。

(※ リアルタイム監視などのアンチマルウェア対策機能は稼働しています)

タスクトレイアイコンを右クリックして、簡易メニューを表示します。

「終了」をクリックします。

確認画面が表示されたら「はい」をクリックします。 ソフトウェアが終了します。



右クリック



※ 操作するための機能は終了できますが、アンチマルウェアソフトそのものは目に見えない形で動き続けます。

他のソフトの不具合などが起きた際に原因を切り分けるためには、アンチマルウェアソフトを一度アンインストールする必要があります。



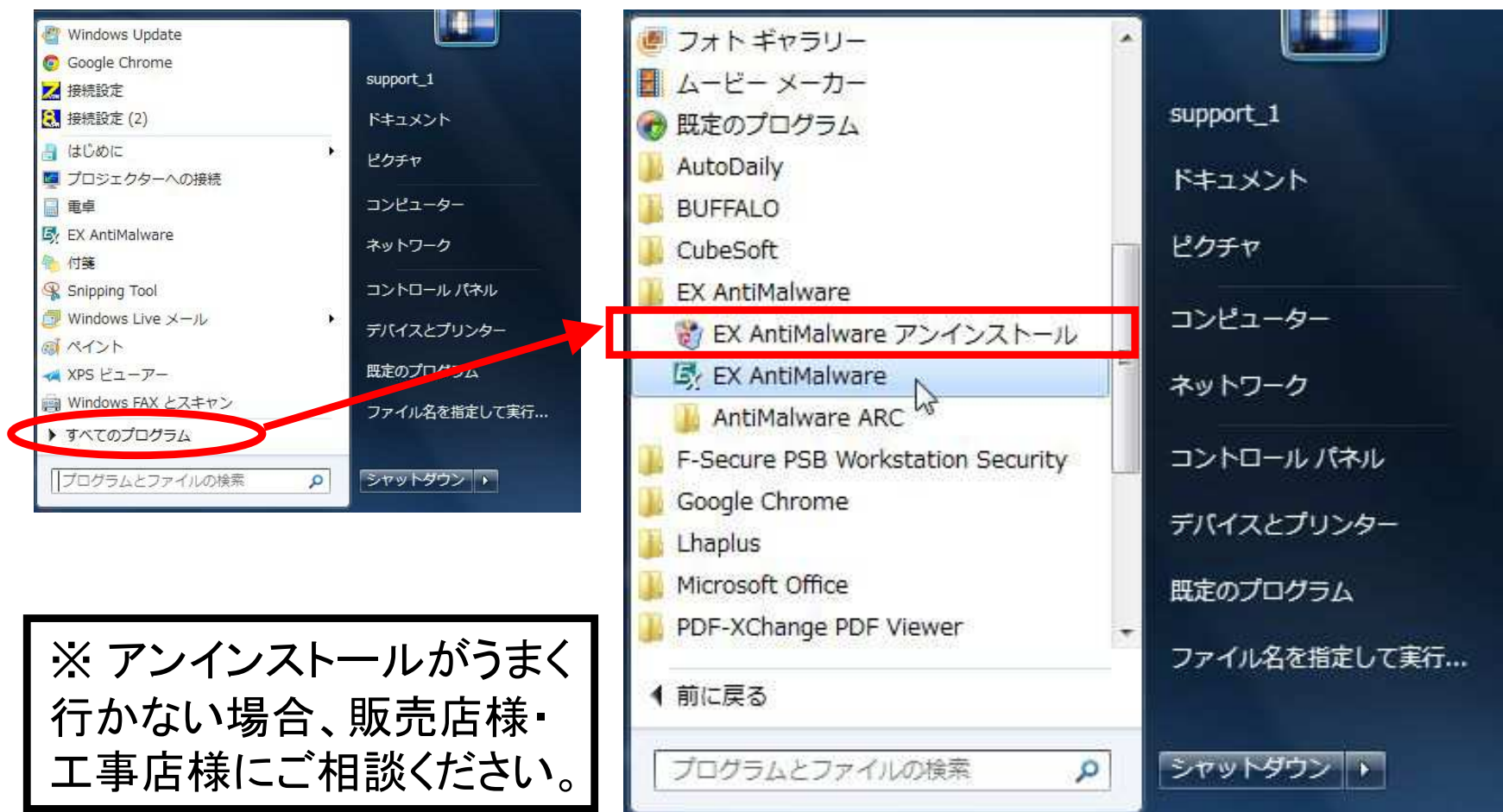
## 7. アンインストール

7-1. EX AntiMalwareのアンインストールを行うことで、PCをインストールする前の状態に戻すことができます。

スタートメニュー→すべてのプログラムの中から、「EX AntiMalware」のフォルダを選びます。「EX AntiMalware アンインストール」をクリックします。

アンインストールの案内に従ってアンインストールを進めます。

※ 隔離中のマルウェアなどは「削除」を選ぶことでアンインストール時に削除出来ます。



8-1. アンチマルウェアソフトを起動すると、クイックスキャン実行画面が最初に表示されます。スタートを押すと、ウィンドウズPCのシステム部分を中心に、マルウェアスキャンを行います(約5分)。

※ 初期設定では、毎日12時(正午)にクイックスキャンを行います。

《スキャン結果画面》

スキャン時間: 00:02:36      スキャンした項目数: 9991  
スキャン対象: スキャンが終了しました。

初期画面

・検知状況の確認 - 検知項目数: 22

- マルウェア (0)
  - ウイルスワーム (0)
  - トロイの木馬/ハッキングツール (0)
  - アドウェア (0)
  - スパイウェア (0)
  - ハイジャッカー (0)
  - その他 (0)
- トラッキングCookie (22)
  - Cookie.WebTrends (2)
  - Cookie.Adtech (1)
  - Cookie.DoubleClick (1)
  - Cookie.FastClick (1)

危険度    非常に低い   低い   普通   高い   非常に高い

検出された項目の処理方法を選択してください。    処理   除外   ログのみ記録

※処理後、初期画面を押します

※初期設定ではマルウェアを検知した場合、手動で「処理」を行う必要があります。検知項目があった場合は、必ず《処理》をクリックしてください

8-2. クイックスキャンの画面から、隣のタブを選択すると「詳細スキャン」を選べます。選択できる全項目、あるいは状況に応じて確認したいフォルダを選択します。(スキャン対象の容量によって詳細スキャンに要する時間は変わります。数分～数時間)  
※ 初期設定では、毎月8日の12時(正午)に詳細スキャンを行います。

① スキャン

② 詳細スキャン

③ 全フォルダ/指定フォルダを選択します。

④ スタート

「初期画面」

※処理後、初期画面を押します

※検知項目があった場合は、必ず《処理》をクリックしてください

スキャン終了後に、自動処理した上でPCの電源を切る機能がありますのでご活用ください

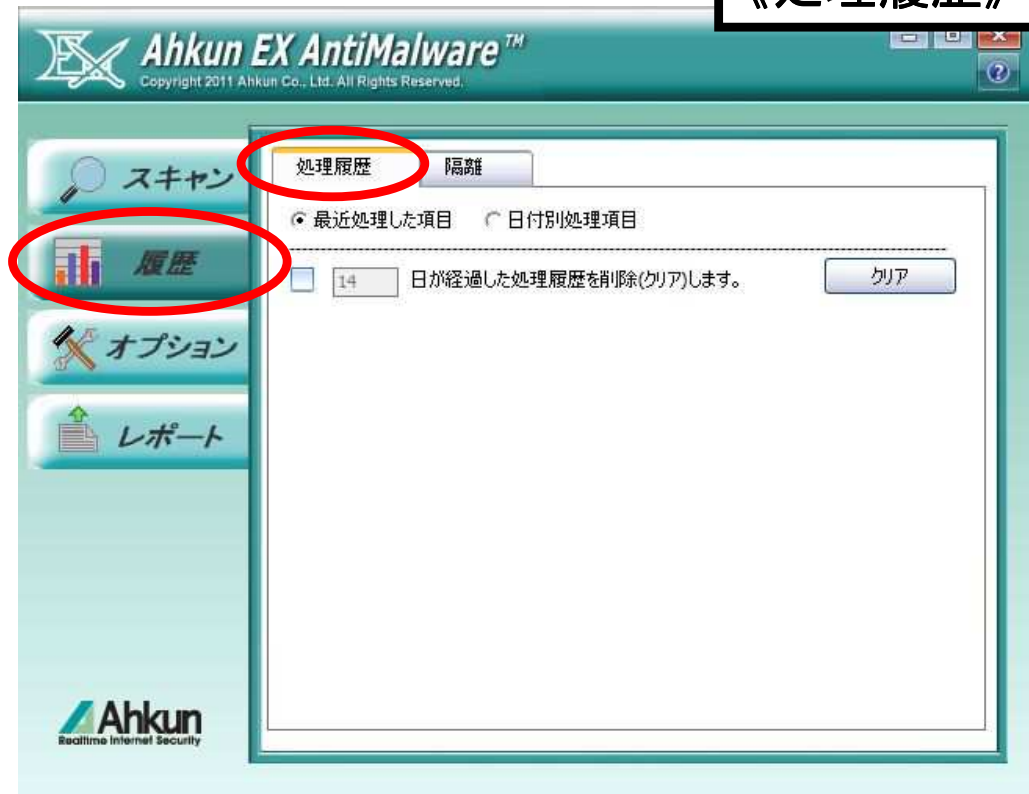
※検知項目があった場合は、必ず《処理》をクリックしてください



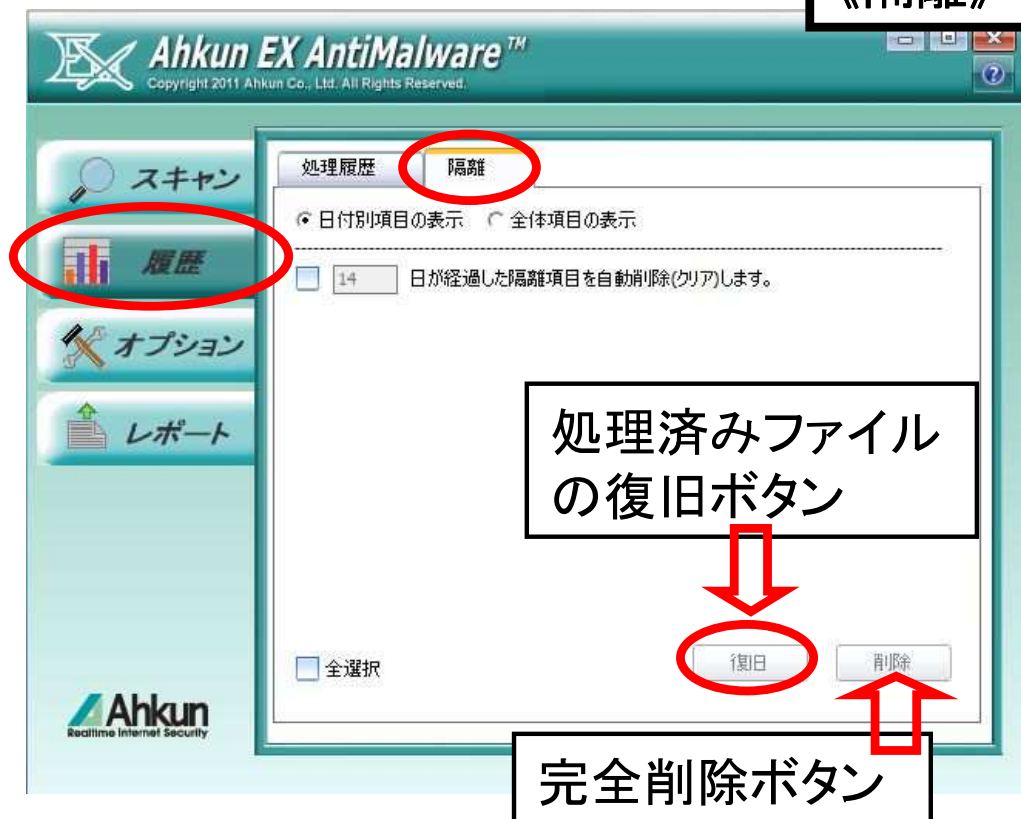
9-1. 「履歴」の項目から、現在操作中のPC上で検知したマルウェアの詳細と処理方法の履歴、隔離(処理)したマルウェアの一覧を確認できます。

実際に使用しているソフトなのにグレーツールとして検知して処理してしまった場合(例: skypeなど)、隔離の一覧から「復旧」を行うことで元に戻すことができます。  
他のグレーツール検知を行いながら、グレーツールを使用するには、除外設定が必要です。

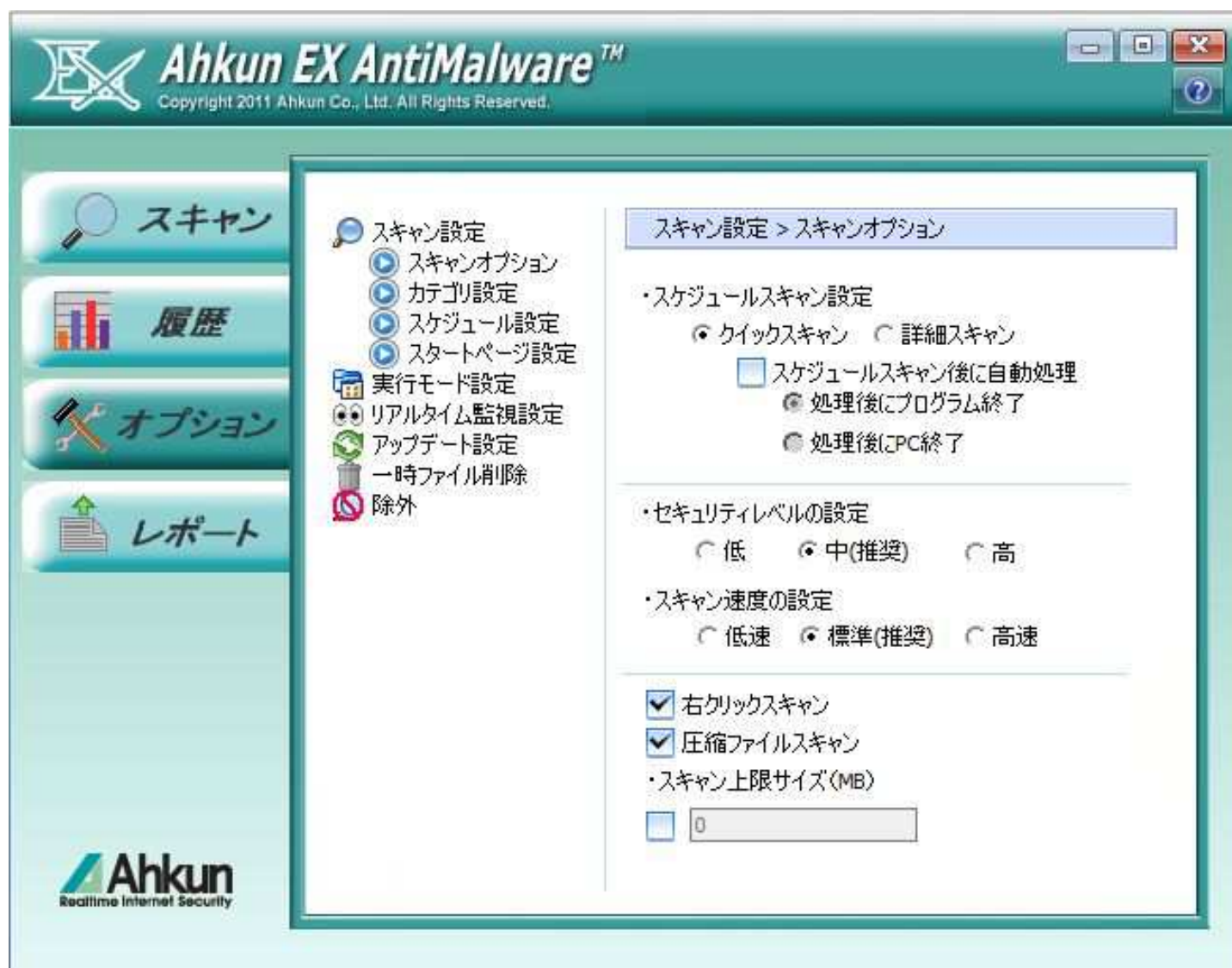
## 《処理履歴》



## 《隔離》



10-1.「オプション」の項目からはアンチマルウェアソフトの設定内容を**一時的に変更**できます。管理マネージャ画面での設定が優先されるため、アップデートが自動で行われると、**管理マネージャ画面での設定が反映**されます。



自動アップデート:  
30分に1回行われます。

手動アップデート:  
アップデートを実行すると即座に管理マネージャ画面での設定内容がPCに反映されます。



10-2. 管理マネージャ画面にはインターネットを通じてアクセスできます。

管理ページ: <http://exantimalware02.ahkun.jp/aksm6/> ※ 下線部はサーバアドレスに合わせます。

- ・アカウントID: ライセンス証書記載のお客様アカウントID
- ・重要な設定の変更が可能となるため、管理マネージャ画面へのアクセスおよび設定変更については、販売店様・工事店様とご相談ください。

